

(指定様式)

団体調書【はじめの一步部門】

(1) 団体概要

団体名	ぶるぷるネットあいち	HP等 URL	http://bleple-net.themedia.jp/
団体種別と 設立年月	<input type="checkbox"/> NPO法人(年 月) <input type="checkbox"/> その他法人(年 月) <input checked="" type="checkbox"/> 任意団体(平成31年 9月)	活動分野	13
代表者名	役職名:会長 氏名:本多ゆかり	会員数	5名
団体連絡先 (申請担当者)			

(2) 会員名簿

	氏名	役職名	住所	生年月日
※役員が5人以上の場合は、別に名簿を添付してください。				

(3) 団体の活動目的

活動の目的・目標	多胎児を持つ親(妊婦や里帰り含む)同士が交流する場を提供し、多胎児の子育ての不安・疑問等を共有したり、先輩ママに相談することで悩みや不安を解消し、前向きな気持ちで育児に取り組めるように支援することを目的としています。昨年度、目標に掲げていた多胎家庭へのおめでとう訪問の実現については、スタッフ4名が母子推進委員の資格を取得できましたが、1年間是一般家庭へのおめでとう訪問を行ってノウハウを身につけてほしいという市の意向で、来年度以降の実現を目指していきます。
活動の内容・活動実績	多胎児家族の情報交換会及び運動遊びや写真撮影会などのイベントを実施 月3～4回(浄水交流館 月1～2回、志賀ゆうゆう月1～2回)

(4) 補助金の使用用途と活用する活動・事業内容など

<p>会場使用料または交流館使用料 10,000 円 (市役所負担以外のフリーマーケットなどのイベント開催時の会場費など)</p> <p>消耗品代 3,000 円(文具代、おもちゃ用電池代、写真現像代等)</p> <p>備品購入費：19,250 円(購入予定品：団体のロゴ入りエプロン 2,750 円×7 枚 使用目的：交流会開催時スタッフが着用 効果：参加者さんとスタッフの見分けが難しいというお声をいただいております、ひとめでスタッフと区別するため、及びコロナ禍で衛生的に赤ちゃんの抱っこに清潔感を感じていただけるように購入予定。ボランティアのママや今後メンバーが増えたときの分も考慮し 7 枚購入予定)</p> <p>保険料 ボランティア保険 1,250 円 (250 円×5 人)(目的：活動中の事故などの補償があることでスタッフが安心して活動に参加できるようにするため)</p> <p>負担金 講座料 8,000 円 (SNS、ホームページ作りサポート講座受講 目的：団体のホームページ作りを効果的かつ効率的にするため)</p> <p>通信費 役員の電話代、インターネット使用料等 10,800 円 (300 円×3 名×12 ヶ月、会則に記載)</p>
--

(5) 審査項目毎にアピールしたいこと

<p>【課題】</p> <p>・社会課題に対して、団体の活動目的が明確となっているか。(趣味や娯楽、特定の個人や団体の利益が目的となっていないか)</p>	<p>豊田市では年間約 30~40 組の双子三つ子等の多胎児が出生します。赤ちゃんや小児の時期は外出するだけでも多胎児家庭には大きな労力を要するため、孤独に陥りやすいものです。同じ多胎育児をする仲間がつながる場を提供することは虐待、産後鬱抑止のために大切だと考えています。</p>
<p>【資金】</p> <p>・団体の自主的な財源を確保しようとしているか(会費・参加費等)。</p>	<p>写真撮影会などのイベントの際には参加費を徴収します。</p> <p>市が主催する多胎パパママ教室に参加した際の謝礼や、来年度目標に多胎ファミリー対象のおめでとう訪問を市から委託を受けて、その謝礼を財源にしたいと考えています。また、年に2度目標に多胎児育児用品のバザーを行い、その売り上げを財源に充てたいと考えています。</p>
<p>【継続性】</p> <p>・団体の組織的な活動ができる体制が整っているか。</p> <p>・適正な事業計画が作成されているか。</p>	<p>今後も就園予定の多胎児ママをスタッフに誘ったり、地域の民生委員やボランティアにも協力を仰ぎながら、多胎児支援を継続していく予定です。</p>

A 4 用紙 2 枚以内で記入